［高岡市］

ものづくり・デザイン科 学習資料

伝統工芸

高岡漆器 彫刻塗

ちょうこくぬり

高岡の彫刻塗は決してきらびやかではないが、使い込めば使い込むほど味わいが出てくるので、生活のための工芸品という要素がもっとも強いのが特長といえます。
塗りは、彫刻塗独特の彩色塗りで、ボカシを多用した写実的な表現が多く、また灰墨（古味）を使用して陰影を出し、彫刻の立体感を際立たせています。
この工程では、手刳り木地の、鯛盆の製作で説明していきます。

製作工程一覧

木地工程（手刳り木地）							彫刻工程						塗り工程														完成
1	2	3	4	5	6		7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	
原木	製材	乾燥	木取り	外ぐり	外仕上げ	中ぐり	置目描き	置目	荒彫り	肉付け	間すき	地肌すき	上筋入れ	彫刻仕上り	木地みがき	木地がため	すり込み地	錆地付け	錆地研ぎ	中塗り	中塗り研ぎ	上塗り	彩色	上塗り研ぎ	胴ずり	古味つけ	古味落し	磨き仕上げ	

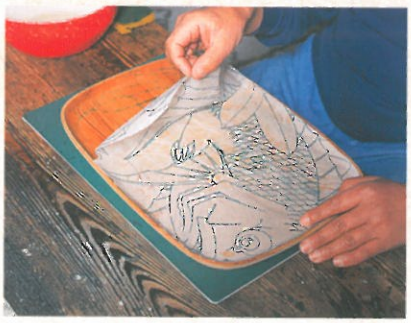
中仕上げ

※数字は工程の番号を表しています。

彫刻工程

7. 置目描き・置目

美濃紙に描かれた図案の裏から、青竹をお湯に溶いた天然染料で、筆描きすることを置目描き。それを木地に移しとることを、置目と言います。



8. 荒彫り

模様の輪郭を、小刀、三角鑿で彫り込み、さらに模様内部の切り込みを行います。

9. 肉付け

模様の立体感を表現するために、蓮華鑿、すき鑿を用いて、陰影、ふくらみ、奥行き、重なりなどを彫り込みます。

10. 間すき

間すきとは、模様の周囲や模様の高低を表現するために、すき鑿を使って彫っていく作業です。模様に立体感が生まれてきます。

11. 地肌すき

模様全体を浮き立たせるために、地肌部分をすき鑿で深くすきあげます。模様はさらに浮き彫りされた状態となり、立体感が増します。

14. 木地がため

生漆を木地面に刷毛を用いてすり込み、木地がためを行います。木地に生漆を吸わせることで、素材自体の強度を高める効果があります。

15. すり込み地

生漆と松煙を練り合わせた特殊な下地漆を、模様彫り部分にすり込みます。彫刻の彫り味を崩さないよう注意し、2〜3回、繰り返します。

16. 錆地付け

模様彫り以外の平らな面となる部分に、砥の粉と水、生漆で練り合わせた錆下地を、桧べらで平らにへら付けを行います。通常2回行います。

20. 上塗り

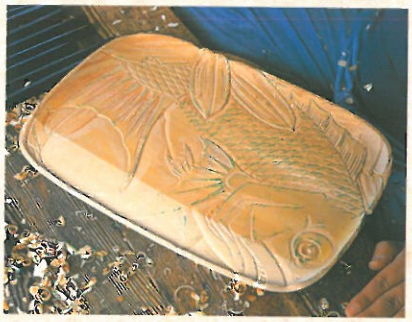
上質の呂色漆を吉野紙で充分に濾し、全面を上塗りします。

21. 彩色

上塗りが充分乾いてから彩色を行います。ぼかしには、小刷毛に隣接する2色の色漆をつけてなじませたり、乾燥させた下色に上色を刷毛目でぼかしたりする技法があります。

12. 上筋入れ

彫刻の仕上げとして、毛筆の線のように細く筋入れを行うもので、小型の三角鑿を使用します。



彫刻仕上り

13. 木地みがき

サンドペーパーを用いて、木地みがきを行います。サンドペーパーが一般化する前は、「砥草」という植物が使用されていました。

17. 錆地研ぎ

平らな面は砥石で、模様彫りの部分は軽く耐水ペーパーで、模様を崩さないように水研ぎをします。

18. 中塗り

下地面の調整と、堅牢な漆層を作るとともに、上塗りの吸収を防ぐために、中塗り漆を用いて薄く刷毛塗りします。

19. 中塗り研ぎ

中塗りが乾燥した後、平らな面は研ぎ炭で、彫刻面は耐水ペーパーまたは炭粉を用いて中塗り研ぎを行います。

22. 上塗り研ぎ

彩色の漆が乾いてから、上塗り研ぎを行います。平らな面は、静岡炭、呂色炭を用い、彫刻の複雑な部分は布に炭粉をつけて水研ぎを行います。

塗り工程

23. 胴ずり

上塗り研ぎの炭傷をとるために、油砥の粉を綿または布につけて充分に磨き、半艶状態の仕上げ面にします。

24. 古味つけ

生漆を刷毛ですり込み、乾かないうちに古味をすり込みます。

25. 古味落し

古味を凹部に残し、凸部に付着した古味を油で取り除きます。陰影が強調され、彫刻の立体感が生まれ、味わいのある渋味を出します。

26. 磨き仕上げ

なたね油と角粉を器物につけ、指先あるいは手のひらで磨きます。漆特有の光沢と深みが増してきます。

完成

高岡が生んだ優れたデザイン

彫刻塗 鯛盆「二匹鯛」
製作 明治末～大正期頃
高2.5×最大径70.5cm
高岡市立博物館蔵

二匹の鯛が、抱き合っているような面白いデザインの手ぐり盆。「二匹鯛」の斬新なデザインは、明治27(1894)年に開校した富山県工芸学校（現富山県立高岡工芸高校）の初代校長・納富介次郎が考案したもので、当時、鯛盆は高岡漆器の代表的な人気商品となった。

小学５年	組	氏　名
小学６年	組	
中学１年	組	

高岡市教育委員会
伝統工芸高岡漆器協同組合